

## 公民館から地域交流センターへ ～生涯学習、交流、地域活動の拠点に拡充～

### 焼津市病院事業会計補正 予算

**Q** 棚卸資産の資産減耗費が多いと感じる。薬剤で未使用のまま期限が切れるものもあると思うが、棚卸の頻度は。

**A** 年に2回行っている。貯蔵品は管理システムで一括管理しており、ある程度の在庫に達すると発注するシステムになっている為、多くの在庫を抱えることは少なくなつた。ただ、使用頻度が少ない薬剤でも1つは病院に置いておきたいものもあり、どうしても廃棄は出してしまう。

**Q** 貯蔵品の日々の受払い等はデータを取ってチェックしているのか。

**A** 毎日の棚卸のチェックは行っていないが、納品があり棚に入れる際に在庫と納入の合計があっているのかチェックを行っている。

### 焼津市地域交流センター 条例の制定

**Q** 公民館から地域交流センターに変

わることで何が変わるのか。

**A** これまでの公民館は社会教育法の社会教育施設であり、生涯学習の拠点が目的であったが、地域交流センターに変わることによって生涯学習の拠点の機能を残しつつ、社会教育法から外れることで、多様な人が集まる交流の拠点、地域の未来を話し合い、地域で支え合う地域の活動拠点として使用できるなど、利用の幅を広げることが目的である。

**Q** 地縁による団体が事業のために使用するときは使用料が免除とのことだが、地縁による団体とは具体的に何か。

**A** 地縁団体とは地方自治法に定められており、自治会、町内会、コミュニティ組織などである。

**Q** 地域交流センターに変わることによって管理運営は変わるのか。

**A** 基本的には管理運営は今までどおり変更は無いが、祝休日が開館日となり、月曜日が固定で休館日となる（焼津地域交流センターは月曜日も開館）。

### 焼津市大井川町合併 基本計画の変更

**Q** 「合併推進債の発行可能期間内」とあるがこれはいつまでか。

**A** 合併特例事業推進要綱で「合併が行われた日の属する年度、及びこれに続く15か年度」となっており、令和5年度までが発行可能期間となる。

**Q** 「経過措置の適用を見込む事業」と事業完了の予定期間を伺う。

**A** 既存のごみ処理施設である一色清掃工場、高柳清掃工場、リサイクルセンターの3施設の解体撤去であり、令和11年度末が完了予定期間である。



各地域の公民館が地域交流センターへ  
— 小川公民館 —

## 産前産後期間の国保税を免除へ

～令和6年1月1日から施行～

### 焼津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)案

**Q** 出産育児一時金の一人あたりの支給額と対象件数は。

**A** 令和5年度より一人あたりの支給額が42万円から50万円となり、8万円引き上げられている。令和5年度の対象件数は、67件を見込んでいる。

### 焼津市手数料条例の一部を改正する条例の制定

**Q** 条例改正によりマイクロチップを装着した犬は市で登録をする際に3千円の手数料を支払わなくてよいか。

**A** 条例改正により、マイクロチップを装着した犬は手数料を支払わなくても登録が完了することになる。



### 焼津市大井川児童センター条例および焼津市親子ふれあい広場条例の一部を改正する条例の制定

**Q** 開館時間を夕方1時間短縮することによる利用者への影響はないか。

**A** 感染症対策のため、引き続き消毒・清掃等の時間を確保するために規程を現行の運用に合わせるものであり、影響は少ない。

### 焼津市ターントクルごども館指定管理者の指定

**Q** 指定管理者制度を導入することで、利用料金の値上げや利用者サービスの低下につながるか。

**A** 指定管理者となった団体の努力によって利用者サービスを向上させ、利用者の増加を図ることで収入を増やす効果を見込んでいる。よって、利用者の負担が増えることには結びつかないと考えている。

### 焼津市立養護老人ホーム慈恵園指定管理者の指定

**Q** 親族がない方など入所にあたって条件があると思うが、指定管理とすることで入所しやすくなるか。

**A** 慈恵園は措置入所の施設であるため、指定管理者の努力で入所者を増やすことはできない。

### 焼津市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定

**Q** 産前産後期間における国保税の免除について、どのように市民に周知する予定か。

**A** 広報やいづ1月号やホームページ、国保日より、納税通知書へのチラシ同封などのほか、母子健康手帳交付時や出生届の手続き時におけるチラシ配布などを検討している。



## 県道の一部が移管、市道「吉永利右衛門線」に ～市道0202号線と交換、志太東幹線の整備進む～

### 焼津市道路線の認定

**Q** 県道「焼津榛原線」の一部が市道に認定され、「吉永利右衛門線」となるが、県道の扱いはどうなるのか。

**A** 平成20年の合併協議時、住民生活の利便性向上等を目的に、当該県道と市道0202号線の交換に關する覚書を県と交わしており、0202号線が今後、県道として認定され、太平橋から伸びる都市計画道路「志太東幹線」と繋がる。

**Q** バス路線に変更はないか。  
**A** 現時点では変更がないが、今後、バス事業者と協議していく。

### 焼津市港湾事業特別会計補正予算(第3号)案

**Q** 補正予算で行う胸壁整備の内容は。  
**A** 今回の胸壁整備は約40mを予定しており、全体計画1200mのうち、約340mが完成する。また、胸壁の基礎となる鋼管杭21本の施工も併せて実施する。

### 第2回 (再掲)

## 議会ワンポイント解説

このコーナーでは、議会のことを少しでも知っていただくために、議会でよく使われる用語について、できるだけわかりやすく市民のみなさんにご説明します。

今回は、過去に掲載した内容のうち、第2回の内容を再度ご紹介します。

### 「本会議」・「委員会」とは？

本会議		本会議	
<p>本会議は、年4回(2月、6月、9月、11月)の市議会定例会と臨時会があります。市長が召集を告示して開催される市議会の最高会議です。議場において一般公開のもと、市長や市の幹部職員などが出席し、議案の上程、議員による一般質問(代表質問)、議案に対する質疑などが行われ、本会議に提案された全ての議案などの最終的な意思(採決)が決められます。</p>		<p>常任委員会</p>	<p>本会議に提案された議案などを詳しく審査するための機関で、本市議会では3つの常任委員会があり、議員はいずれかの常任委員会に所属することになっています。</p>
		<p>特別委員会</p>	<p>必要に応じて特別重要な問題をより詳しく調査研究する場合に設けられます。本市議会には現在3つの特別委員会が設置されています。</p>

## 市内全中学校の体育館に空調設備を設置！ ～災害発生時の避難所としても整備を進める方針～

### 高齢者猛暑災害対策支援事業費

Q 事業概要と対象世帯数を伺う。

A 自宅に使用できるエアコンが1台も無い高齢者がいる住民非課税世帯で、省エネ性能の高いエアコンの購入費及び設置に要する工事費等を助成する制度である。対象は100世帯を想定。補助については購入費の4分の3、上限額を10万円としている。



### 中学校猛暑災害対策事業

Q 中学校体育館の空調設備設置の設計を令和5年度から令和6年度まで

で委託することだが、完成の時期は。

A 現時点で工事スケジュール等は未定であるが、なるべく早く早く完了できるように進めていく。

Q 動力源は電気主体か。

A 避難所での利用も想定しているため、対応できるように進めていく。

Q 小学校についてはどうか。

A 今回の中学校の工事期間を見ながら小学校についても進めていく。

Q 財源について伺う。

A 文科省の補助、緊急防災・減災事業債などがあるが、早期着手という中で市の負担が少ないものを確認しながら進めていく。

### 母子家庭等自立支援給付費

Q 予算見込みを上回ったということだが、支援の内容は。

A 母子家庭の母と父子家庭の父の安定した就業を促進するために就業に繋がる資格の取得の講座受講費や養成講座に在学する期間の生活費相当額を支給する事業である。当初の見込みよりも資格を取って就業したいという相談が多かったため、今後の支給見込み分の増額補正予算を計上する。

### 低所得者法外援助費

Q 支援の内容を具体的に伺う。

A DV被害者が加害者に分らないように引越す際の費用である。家賃は補助していない。

Q 支援の基準は。

A 基準は設けていないが、相談の中で延長した方が良いといったものもある。例えば電気、ガス代が払えないといった相談が来た場合も支払いを行い救済をしている。



和田中学校体育館

## 省エネ家電買い替え促進事業費

**Q** 事業の概要、申請方法は。

**A** 省エネ性能の高い家電への買い替えをする家庭を対象に補助金を交付するものである。申請書の様式をHPに掲載し、申請書は紙で郵送などにより提出してもらおう（申請書は市役所の環境課の窓口でも配布）。

**Q** 何世帯分を想定しているか。また、限度額、周知方法、申請時期は。

**A** 1700世帯を予定している。額については5万円以上の購入で1万円、10万円以上で2万円、15万円以上で3万円を補助する予定。広報やいづ、LINE、HPその他のものを使い周知を行う。申請期間はおおむね来年の3月からで、令和7年1月くらいまでに購入した人を対象とするよう考えられている。

**Q** 3月より前に購入した人は。

**A** 3月より前に購入した人も対象とするような形で考えている。

**Q** 複数回の申請は可能か。

**A** 1世帯あたり1回までを検討中。



## 教育事務局職員給与費

**Q** 教育委員会学校福祉部の時間外勤務の状況は。

**A** 子ども支援課の支援ケースの増加と、家庭支援課の要支援者の対応が増加している。

**Q** 支援の内容を具体的に何う。

**A** 子ども支援課では児童生徒の対応を、家庭支援課では保護者の対応を、2課がセットで行っている。9月末現在の家庭訪問の数は161件。課題を抱える児童生徒は増加しており、訪問回数やそれに伴う事務処理が増えている。

## 中心市街地活性化事業費

**Q** 空き店舗の改修費補助が増えたとのことだが、増えた件数、金額は。

**A** 家賃の補助については、昨年度から継続が7件、新規が5件を当初見込んでいたが、駅前への入居の店舗が多いため、継続が10件、新規が15件を見込んでいる。空き店舗の改修費の補助は6件を当初見込んでいたが、8件と、もう2件ほど申請が出そうとの見込みである。金額としては798万7千円を増額するものである。

## 生活者応援事業費

**Q** 事業概要、利用期間や金額は。

**A** 市公式LINEに登録した市民を対象に市内登録店舗で利用できるLINEクーポンを発行するもので、2回の実施を予定している。1回目が2月中旬から、2回目3月中旬から、それぞれ10日間を予定。クーポンの細かい内容は制度を設計中である。

**Q** コールセンターを設置する必要は。LINEクーポンの使い方、事業者の利用の仕方に対応するコールセンターを予定している。

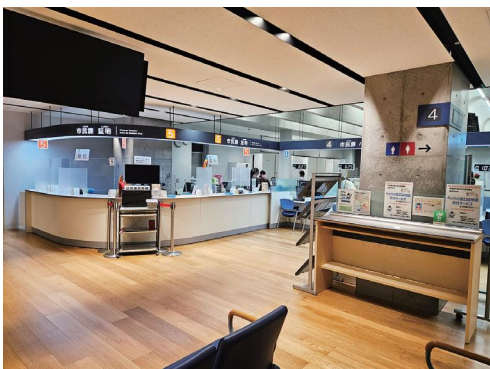
## 社会保障・税番号制度システム整備費補助金

**Q** 証明書のコンビニ交付件数が増えたとのことだが、何件か。

**A** 今回補正をするのは9千件である。

**Q** 市の窓口業務の時間短縮になっている実感はあるか。

**A** 市民課の日々の来客者数を確認しているが、大きな差は出ておらず、実感するまでには至っていない。



市役所本庁舎2階 市民課